

毎週日曜発行  
2020 2/2

# こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

今月は東京パラリンピックで活躍が期待される東北の陸上選手を紹介するよ。初回は女子400メートル(視覚障害T13クラス)に出場が内定した佐々木真菜選手(22)＝東邦銀行(福島市)＝だよ。

## 佐々木真菜選手(22)

### 陸上女子400メートル 東邦銀行(福島市)

だが、入社した陸上の強豪・東邦銀行で健常者の選手と練習を重ねました。着実に記録を伸ばし、天下谷真弓コーチ

は「負けず嫌い。指導は素直に聞き、課題を克服するまで努力できることが成長の要因」と評します。



福島市出身。生まれつき視力が弱く、「すりガラスを通して見ている感覚」だそうです。小学5年の時に市の陸上大会の800メートルに出場し、走る楽しさを知りました。

太陽やライトのまぶしさで、コースの白線が見えにくくなる時もあります。「自分より見えない先輩が白杖を使い、点字ブロックに沿って歩くなど自立に向け努力している。できないことをできるようにするのは楽しい」と気にしません。



東京パラでの目標はもちろん金メダル。他にも

目指すことがあります。「私のような弱視の選手だけでなく、車いすや義足などさまざまな選手が出場する。自分が走ることで、パラの魅力をもっと多くの人に知らせたい」と力を込めます。

銀行の仕事も一生懸命で、陸上と両立させている佐々木選手。何事も全力で取り組む姿は応援せずにはいられなくなるね。

## 令和での躍動誓う 東京パラ

# 負けず嫌い 努力重ね成長

昨年11月に中東で開かれたパラ陸上世界選手権400メートル決勝で4位に食い込み、日本人選手の東京パラ代表第1号となりました。「メダルを取れず悔しかったが、帰国したら地元の方々が代表内定を本当に喜んでくれて、うれしさを実感した」と笑顔で話します。

4年前はリオデジャネイロ大会出場を逃しまし



昨年11月のパラ陸上世界選手権女子400メートル(視覚障害)の決勝で力走する佐々木選手(円内も)

ささき・まな 1997年福島市出身。200メートル、400メートル(いずれも視覚障害T13)のアジア記録保持者。154センチ。

### 今週の注目ニュース

◇2月3日(月) 成田山新勝寺の節分会(千葉県成田市)

「鬼は外」と言わず「福は内」だけを繰り返す習わしなんだ。歌舞伎俳優市川海老蔵さんや、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の出演者たちが、豆をまくよ。

◇4日(火) さっぽろ雪まつり(～11日、北海道札幌市)

大通会場と、すすきの会場の雪像は約180。スケートリンクやジャンプ台もあり、北海道白老町にできるアイヌ文化施設をイメージした雪像も見られるよ。

きょうの紙面

2 サイエンス

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7 かほくワークシート

8 投稿特集